

日本概論 I

科目ナンバリング SOS-101
【IV】 選択 2単位

平田 好

1. 授業の概要(ねらい)

日本で生活し、日本人学生とともに学ぶために、日本の社会・経済のあらましや、世界の中での日本の位置を知ることも必要です。学部学科専攻を問わず、各自の学修を深めるために、日本の国土の様子、人口の動き、政治・経済・財政や産業の基本的な特徴について学びます。また歴史における事象を、世界と日本を相互的な視野から捉えて考察します。みなさんが出身国・地域で学んだ歴史・地理・社会などに関する知識や見解と照らし合わせながら、いっしょに考えていきます。

2. 授業の到達目標

- (1) 日本に関する基本的な知識を習得する。
- (2) 日本社会の特徴や課題について理解する。
- (3) 日本と世界各国との関係、諸課題について考える。

3. 成績評価の方法および基準

授業への関与(出席、発言、グループワークでの貢献) 40%
レポート・小テスト 30%
期末試験 30%

4. 教科書・参考文献

教科書

矢野恒太記念会編 『表とグラフでみる日本のすがた2022』 矢野恒太記念会(2022)

池上彰監修 『ライブ!現代社会2022』 帝国書院(2022)

庵功雄著 『留学生と中学生・高校生のための日本史入門』 晃洋書房(2016)

参考文献

その他の参考文献等は、授業中に随時紹介します。

5. 準備学修の内容

各回、教科書及び資料の該当箇所を指定するので、事前に読んでくることを前提とします。授業後に、課題あるいは小テストをLMSから提出します。復習と予習は必須です。

6. その他履修上の注意事項

留学生のみのクラスです。日本語で理解できないことがあれば、遠慮なく質問してください。日本語の誤用を恥ずかしく思わないでください。この授業では、日本語で、たくさん話して、たくさん書いて、たくさん間違えてください。言語知識を使うことによって日本語力も向上します。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(授業内容、授業の進め方など)
- 【第2回】 国土と環境
- 【第3回】 人口と少子・高齢社会
- 【第4回】 資源とエネルギー
- 【第5回】 日本の伝統思想と生活文化
- 【第6回】 民主政治の基本原理
- 【第7回】 中間レポート
- 【第8回】 近現代史その1
- 【第9回】 近現代史その2
- 【第10回】 近現代史その3
- 【第11回】 日本国憲法と基本的人権
- 【第12回】 日本の政治機構
- 【第13回】 国際政治の課題と日本の役割
- 【第14回】 現代経済のしくみ
- 【第15回】 まとめ

※授業内容・進度は、状況によって変更する可能性もあります。